



TAKANAWA GATEWAY CITYから 100年先の未来が変わる。

喜勢 TAKANAWA GATEWAY CITYは、100年先の心豊かな未来

を作っていく実験場がコンセプトです。当真さんに出演いただいたCMでは、この街の壮大なプロジェクトを自然な表現で親しみやすく演じてもらいました。

当真 実際の撮影の時は、真っ白なスタジオの中に扉IIゲートウェイがあるという抽象的な空間だったんです。

喜勢 この街は、かつて「高輪大木戸」という江戸の玄関口であり、初めて海の上を鉄道が走ったイノベーションの地でもあります。この大切な記憶を受け継ぎながら、日本各地、そして世界へさまざまな発信をしていく玄関口「Global Gateway」として、国内外のあらゆる人・自然・文化とテクノロジーをつなぎ、未来の地球をよりよく元気にするためのまちづくりに取り組んでいます。

当真 CMでは、扉を開けたらまだ準備中というオチなんです、その先に生まれる新しい街を想像して私もワクワクしました。

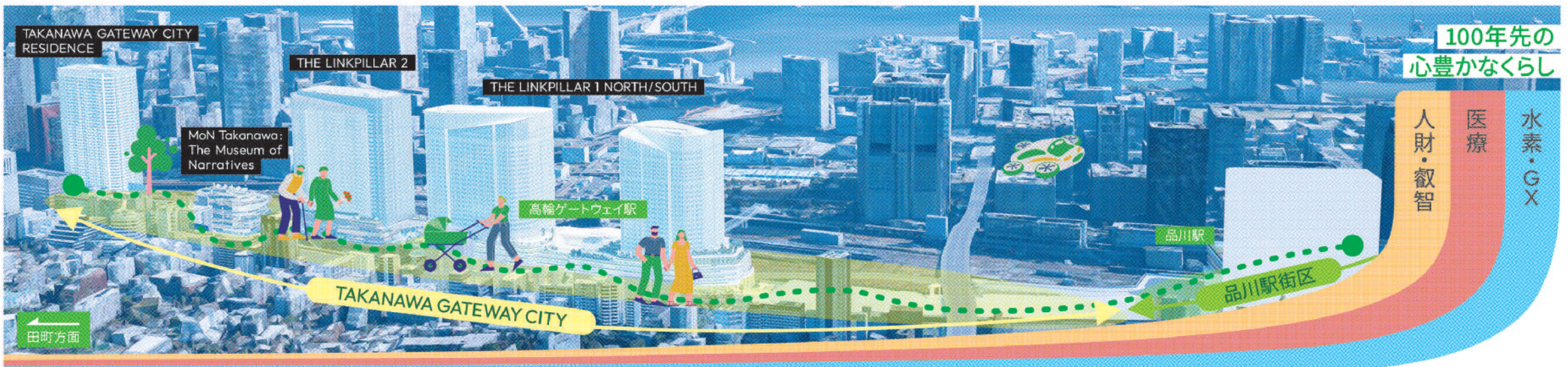
喜勢 当真さんはどんな街や過ごし方が好きですか？

当真 私は友達とお店を回ったり、ごはんを食べたりするのが好きなんです。ここは秋には200ほどのお店が入ると聞きました。毎日通っても楽しめそう！

喜勢 レストランもショップもたくさんありますよ。ではここからもう少し先の話。100年先の未来といえは何をイメージしますか？

当真 100年先…自由に空を飛べる靴と
かできてるんですかね！?

喜勢 そうなつて電車に乗ってもらえなくなっちゃうと困りますね笑。でも、そんな未来を自分の目で見てみたいですね。この街では、「人財・叡智」「医療」「水素・



GXを未来に向けた主要なテーマとしており、その中でも「医療」では、「健康寿命100歳社会」を目指しています。

例えば新薬の開発ができたたり、血液一滴で病気が早期発見できたりするような最先端医療のハブをこの場所につくりたいと思っています。

当真 100年後も元気にこの街をお散歩できていたらいいですねえ。

喜勢 そうですね。その第一歩として、TAKANAWA GATEWAY CITYは3月27日にまちびらきを迎えます。まず、高輪ゲートウェイ駅前のTHE LINKPILLAR 1が開業していきます。まちびらきでは、没入感のある未来体験シアターや、街の中で活躍するさまざまなロボット等、未来を感じてワクワクできるような体験ができますよ。

当真 ロボットと実際に触れ合う体験ができるのは、すごく楽しみです！この街はまだまだ広がっていくんですね？

喜勢 今後2026年の春には田町方面へオフィス、複合文化施設、レジデンス等が開業し、グランドオープンを迎えます。さらに、将来的には品川駅までがウォークアブルに結ばれていずれば駅周辺エリアと一体となった壮大な街になっていきます。

当真 歩いても、電車でも、いろんな景色が楽しめる街になりそうですね！



当真 あみ とうま あみ
女優。2006年11月2日生まれ、沖縄県出身。2021年のデビュー以降、映画、ドラマ、CMなどで活躍中。

喜勢 陽一 きせやういち
JR東日本代表取締役社長。
2015年同社執行役員、18年常務、
21年副社長を経て、24年4月より
社長就任。



▲公式ウェブサイトはこちら

